

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |            |     |            |
|----------------|------------|-----|------------|
| ○事業所名          | 放課後等デイひかり  |     |            |
| ○保護者評価実施期間     | 令和7年10月17日 |     | 令和7年12月17日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)     | 13人 | (回答者数) 12人 |
| ○従業者評価実施期間     | 令和7年10月17日 |     | 令和7年11月14日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)     | 4人  | (回答者数) 4人  |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年12月17日 |     |            |

## ○分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること      | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等   |
|---|---|---|--|
| 1 | ・事業所の広さやバリアフリー化などのハード面の充実や生活空間を清潔に心地よく過ごせる環境作り。 | ・重症児に特化した事業所のため、玄関や普段利用児が過ごす部屋はバリアフリー化された造りになっています。<br>この他、段差がある場所にはスロープを用意して車椅子で出入りできるようにしています。<br>・支援終了後に、毎日使った箇所の掃除をしています。 | ・利用児が過ごしやすい生活空間を常に意識して、日々の支援の中から気づいたことを挙げて改善に努めていきたい。                                    |
| 2 | ・職員間で利用児の情報を共有しながら、個別支援計画書を作成し、これに沿った支援が行われている。 | ・個別支援計画書は利用児や保護者の意向を基に、児発管が原案を立て、職員からも意見をもらい作成しています。<br>また普段から利用児の状況を確認し、気になることがないか情報共有を行っています。                               | ・利用児の様子について常に注意を払い、気になることなどがあつた時はその場で声に出し、早期対応ができるように努める。<br>また必要に応じて家族や関係機関とも情報共有を行いたい。 |
| 3 | ・学校や保護者と情報共有し、共通理解を持っている。                       | ・送迎時に常に情報共有を図るとともに、日々の支援の中で利用児に対して気になることや困りごとがある時は、すぐに確認するように努めています。  | ・学校に迎えに行かない利用児もいるため、保護者から学校の様子を伺ったり、定期的に学校に連絡をしていきたい。                                    |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|--|--|---|
| 1 | ・家族が参加できる研修会や保護者同士が交流する場の設定など、家族支援が不十分である。 | ・事業所として、重症児の家族が抱える問題や家族支援の本身と必要性に対する理解がまだ不十分であると思います。              | ・各家庭でどんなことで困っているか、どんなことを聞いてみたいか、また保護者同士の交流の場があつたら参加してみたいかといったアンケートなどにより現状を把握することから始めていきたい。<br>・他事業所の取組みなども参考にしたい。 |
| 2 | ・地域における関係機関との連携が少ない。                       | ・日々の利用児への対応・支援だけで精一杯なところがあると思います。                                  | ・まずはモニタリング時期に合わせて関係機関と連絡を取り、情報共有を図ったり、専門的支援の助言をもらえるようにしていきたい。   |
| 3 | ・地域に開かれた施設づくり                              | ・年1回、「ひかり祭り」にて、地域の方にも参加していたが、この他にどういった取組みをしたら良いか、わからないところがあると思います。 | ・普段からできることや事業所として地域に対してどんなことを知ってもらいたいのか、また地域からどのような印象を持たれているのかといったことを把握して、情報発信をしていきたい。                            |